

令和8年度一般選抜（前期日程）

社会共創学部（総合問題）

出題意図・解答例

1

【出題意図】

問1-1から問1-5は本文の図表ならびに文章で示されている企業の倒産状況を正しく理解し、定性的・定量的に分析できるかを見る問題です。問1-6は全体的な内容と関連性を正確に把握し、総合的な視点から論理的に考察し、自己の考えをまとめ、わかりやすく表現できるかをみる問題です。

【解答および解答例・出題意図】

問1-1（解答）

ア	イ	エ	ク
7	58	73	8.4

問1-2（解答）

ウ	オ	カ	キ
c	d	a	b

問1-3（解答）

ケ	コ	サ	シ
f	e	g	h

問1-4（解答）

第2表 建設業	第3表 製造業	第4表 運輸業・郵便業	第5表 卸売業・小売業	第6表 医療・福祉業
チ	セ	ソ	タ	ツ

問1-5 (解答例)

- (1) 資本規模が小さい企業ほど労働分配率が高く、資本規模が大きい企業ほど労働分配率が低い水準にある。(47文字)
- (2) 製造業の労働生産性の指標は賃金よりも高い傾向にあり、労働生産性の低下による賃金への影響はあまり見られない。一方、医療・福祉業は、労働生産性が賃金よりも低い傾向であり、労働生産性に連動した賃金である。(99字)

問1-6 (出題意図)

企業の倒産状況を図表から正しく読み取り、賃金、労働分配率や労働生産性の観点から、企業倒産の防止策と経済活動の活性化を関連付け、自身の考えを論理的に述べられるかを問うている。

2

【出題意図】

問2-1は、出題英文および図表を正しく理解し、全体的な内容を正確に把握しているかをみる問題です。問2-2および問2-3は、英文を正しく理解し、自然な日本語に訳せるかをみる問題です。問2-4は、問題の該当部分およびその周辺の内容を正確に把握した上で、自分の考えを客観的に述べられるかをみる問題です。問2-5は、文中で指摘されたテーマを地方の状況に当てはめた上で、自分の考えを多面的で総合的な視点から論理的に述べられるかを問うています。

【解答および解答例・出題意図】

問2-1 (解答)

- (1) × (2) ○ (3) × (4) × (5) ×

問2-2 (解答例)

こうした信念に直面すると、父親も母親も「良い親」である唯一の方法は、性別規範に従うことだと内面化してしまう。つまり、母親は家において子どもの世話をし、父親は外で働いて賃金を得るという役割分担である。

問2-3 (解答例)

差別も要因となり得る。高齢女性は、高齢男性よりも強い否定的な見方に直面する。具体的には、スキルが不十分または時代遅れであること、新しい業務への適応が困難であること、仕事の期待に応えられないことなどである。

問2-4 (出題意図)

Figure1 から、0~3歳の子どもの持つ女性の就業率が低いことが読み取れる。これを踏まえ、説明文に示されたジェンダー格差の要因を基に、育児休業制度や就学前・保育サービスの充実の必要性を、客観的かつ論理的に説明できるかを問うている。

問2-5 (出題意図)

本文で示されたジェンダー差別の要因を踏まえ、地方自治体や地方企業の取り組みを通じて、女性の就業率を向上させるための対応策を考察する問題である。自らの経験や知識を用いて、具体的かつ論理的に自分の考えを述べるかを問うている。